

第3回文化振興ビジョン策定のための市民会議 意見概要

1 日時 平成29年1月23日

2 意見の概要

| 項目 | 意見等 |
|--------------------|-------------------------------------------------|
| 文化を取り巻く動向について | 文化の効能は幅広く、市民共有のものという理解を深めていくことが重要である。 |
| | 「社会的包摂」が文化の役割として重要となってきた。 |
| 徳島市の文化芸術の現状と課題について | 新しいアートとして、LEDを使ったデジタルアートはもっと伸びていくだろう。 |
| | 文化を高めていくためには、まず、すばらしい文化に触れて興味を持つことから考えていく必要がある。 |
| 取組の基本的な視点について | 近代についての文化の収集、継承も必要なのではないか。 |
| | 文化の継承だけでなく、文化の発信も重要である。 |
| 取組方針について | 「徳島らしさ」を1番目に記載した方が良いのではないか。 |
| | とくしま市民遺産を定期的に見直し、新しいものを加えてはどうか。 |
| | 徳島らしい伝統文化を継承するため、学校教育等で教えたり体験させたりする必要がある。 |
| | 「ひと」が輝ける施設が「まち」の中になれば、そこで活動する人も輝く。 |
| 推進体制等について | 市はビジョンを策定するだけでなく、具体的な事業を推進していくことが大切である。 |
| | 基本理念を市民全体で共有し、市民の総合力を結集して推進体制をつくっていくことが重要である。 |